

Y	Y100	Y10
7 BC 1 AD	5 00 12 00 16 00 20 00	40 50 60 70 80 90 00 10 20 30
8 1	6 00 13 00	80 90 00 10 20 30 40 50 60 70
2 6	0 00 7 00 14 00 17 00	00 10 20 30 40 50 60 70 80 90
3 5	1 00 8 00 15 00	20 30 40 50 60 70 80 90 00 10
4 4	2 00 9 00 18 00	60 70 80 90 00 10 20 30 40 50 60 70
5 3	3 00 10 00 ユリウス グレゴリオ	00 10 20 30 40 50 60 70 80 90
6 2	4 00 11 00 15 00 19 00	00 10 20 30 40 50 60 70 80 90
8BC~AD7	AD8~1582.10.4	1582.10.15~

年の色→その色の中の月の色→
その色のカレンダーがその月のもの。
赤字の年は閏年。その場合、
1・2月は赤字の1・2月を選択する。
その月の色のカレンダーから
曜日がわかる

明治33(1900)年は平年 平成31年は4月30日まで、令和元年は5月1日より

Y10	明	10	20	30	40	大	10	昭	10	20	30	40	50	60	平	10	20	30	令
Y1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9

A. 年の色を求める

西暦

- 8BC~AD7 その年の色を求める。この期間は閏年がありません。
- AD8~ 表は100の位、10の位、1の位で構成されている

Y100	Y10
	Y1

下2桁が00の年の場合、Y100の表に載っているその年の色を求める。年の文字色が赤色の場合は閏年。2000年はページュ色で閏年。

下1桁が0の年の場合、Y100→Y10とたどり、Y10の表に載っているその年の色を求める。年の文字色が赤色の場合は閏年。

下1桁が0以外の年の場合、Y100→Y10→Y1とたどり、Y1の表に載っているその年の色を求める。年の文字色が赤色の場合は閏年。

元号 表は10の位、1の位で構成されている

Y10
Y1

下1桁が0の年の場合、Y10の表に載っているその年の色を求める。年の文字色が赤色の場合は閏年。

下1桁が0以外の年の場合、Y10→Y1とたどり、Y1の表に載っているその年の色を求める。年の文字色が赤色の場合は閏年。

B. 月の色を求める

色

2つ目の表は、色と月で構成されている

M

さきほど求めた年の色を選び、下のMの表から月の色を求める。その年が閏年の場合、1・2月は赤字の1・2月を選ぶ。
2000年1月では、ページュ色の下の、赤字1月は黄色。

C. 曜日を求める

カレンダーで、さきほど求めた月の色(曜日)を選ぶ。

日付から、その月の色の曜日を読めば、それが求める曜日です。

2000年1月1日は、黄色帯の曜日から「土曜日」とわかる。